



国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAOKA ROTARY CLUB
川崎麻生ロータリークラブ

ロータリーは
機会の扉を開く

会長 蓬田 忠

幹事 川崎 航



大矢 紀

第 1323 回 例会記録 2020 年 10 月 9 日 (金) S.A.A. 委員長 中山 隆弘

【開会点鐘】蓬田 忠 会長【S.A.A.】中山 隆弘 委員長

【例会場】ホテルモリノ

【ソング】ロータリーソング『それでこそロータリー』

【ゲスト・ビジター紹介】

蓬田 忠 会長

◆小野邊 薫様 (写真右)

地区米山学友委員長
(横浜あざみRC)



【会長報告】蓬田 忠 会長

1. ガバナー事務所より、

○10月は『地域社会の経済発展月間』リソースが届いた旨の案内が届く。

○My ROTARY リニューアルに伴う不具合修正の遅れのお詫びと対応方法が、日本事務局より届くとの連絡。

2. ロータリー財団より、佐々木 範行会員へ“ポール・ハリス・フェロー”認定書とバッチが届く。(写真右上)

3. 川崎・しんゆり芸術祭実行委員会より、蓬田会長へ委員への委嘱状が届く。

※佐々木範行会員が例会に出席できるようになりました。元気になられて良かったです。

※11月より杉山遼会員も出席できる見通しです。

【幹事報告】特になし

川崎 航 幹事



元気になられた
佐々木会員 (右)
と蓬田会長



【出席委員会】

円城寺 広明 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1323 回	32	24	8		75. 0%
1322 回	32	23	9	2	78. 1%
1321 回	32	20	12	2	68. 8%

【各委員会寄付】

委員会	第 1323 回(件数)	合 計
ニコニコ委員会	25 件	¥26, 000
ロータリー財団委員会	3 件	¥14, 500
米山記念奨学委員会	6 件	¥53, 000

【ニコニコ委員会 メッセージ】

森 啓伊 委員長

●お客様

◇横浜あざみRC・地区米山学友委員長
小野邊 薫様【本日は米山月間卓話にお招きいただき有難うございます。
宜しくお願ひ致します。】



●会員

◇蓬田 忠会長【小野邊学友委員長 本日宜しくお願ひいたします】
◇大野 勉会員【小野邊学友委員長 卓話宜しくお願ひいたします】

第 1324 回例会 10 月 16 日 (金) 近隣清掃活動

ホテルモリノ

第 1325 回例会 10 月 23 日 (金) 地区 R 財団セミナー報告

ホテルモリノ

第 1326 回例会 11 月 6 日 (金) 定例理事会・指名委員会発表

ホテルモリノ

[例会日] 第 1・2 金曜日 12:30~13:30 [例会場] ホテルモリノ 新百合丘 7F TEL : 044-953-5111

[例会日] 第 3・4 金曜日 12:30~13:30 [例会場] 百合ヶ丘カントリー俱楽部 2F TEL : 044-966-1300

※第 5 金曜日 休会または移動例会、他 連絡先 : 川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL : 044-951-1322

◇佐藤 忠博会員【佐々木さん、全快おめでとうございます】
◇鈴木 憲治会員【小野邊地区米山学友委員長様卓話宜しく！】
◇青戸 慶太会員 ◇碓井 美枝子会員 ◇宇津木茂夫会員
◇梅澤 馨会員 ◇円城寺 広明会員 ◇親松 明会員
◇梶 俊夫会員 ◇黒木 啓太郎会員 ◇佐々木 範行会員
◇佐藤 達弥会員 ◇鈴木 昭弘会員 ◇鈴木 豊成会員
◇中山 隆弘会員 ◇長瀬 敏之会員 ◇森 茂則会員
◇森 啓伊会員 ◇門間 亜砂子会員 ◇山下 俊也會員
◇雪井 洋子会員 以上、ご協力ありがとうございました。

【ロータリー財団委員会 メッセージ】宇津木 茂夫 委員長

◇蓬田忠会長【小野邊様、悪天候のところありがとうございます】
◇梅澤馨会員 ◇親松明会員 ご協力有難うございました。

【米山記念奨学委員会 メッセージ】

梅澤 馨 委員長

◇川崎航幹事【小野邊学友委員長、
本日宜しくお願ひいたします】



◇大野 勉会員

【小野邊学友委員長宜しくです】

◇梅澤馨会員 ◇親松明会員

◇梶俊夫会員 ◇鈴木豊成会員

ご協力有難うございました。

【社会奉仕委員会】川崎 航 幹事

来週の社会奉仕の清掃活動は13時45分にK.フライドチキン前集合です。
クラブのグリーンジャンバー着用をお願いします。



※2021年国際大会について

親松 明 会員

来年のRI国際大会が6月12日に台北で開催される予定です。
コロナでどうなるかわかりませんが、出席を考えて下さい。

〈招聘卓話〉地区米山学友会 委員長 小野邊 薫 様

川崎麻生 RC には、大先輩で米山記念奨学会の専門委員会の委員を務めておられる鈴木憲治様、また今年度の地区米山学友会では大野勉様がいらっしゃいます。

米山梅吉氏の命日は4月28日で、以前は4月が米山月間でした。1983年、最新の資料提供ができるようになったことにより、10月が米山月間になりました。

米山梅吉は、明治元年東京に生まれ、名前を和田梅吉といいました。5年後に父親が死亡し、母親の実家がある静岡県三島に移住しました。明治12年、11歳の時に米山氏の養子となり、15歳の時に一人で上京しました。梅吉はもっと学びたい、広く世界を見たいとの気持ちが抑えきれなかったようです。

明治18年、17歳で東京の公務員試験に合格し、アメリカへの渡航費用が貯金できました。18歳で東京英語学校(現在の青山学院)に入学し英語を学びました。19歳で渡米して、仕事をしながら余暇に英語の勉強をし、8年の歳月をかけ学位をとりました。

明治28年27歳で帰国し、28歳で結婚、正式に米山家の婿養

子となりました。29歳で三井銀行に入行しました。

大正6年49歳の時に、三井物産ダラス支店長の誘いでダラスのロータリークラブを訪問しました。この経験が大正9年52歳で東京ロータリークラブの設立をもたらしたきっかけになりました。設立と同時に初代会長に任命されました。「自分達のエネルギーを世のため、人のために使いましょう。最もよく奉仕するものは、最も多く報われる。」と述べています。



昭和15年、72歳の時に世界大戦の関係で、東京ロータリークラブの解散が余儀なくされました。

昭和21年、78歳で亡くなりました。昭和24年には日本のロータリークラブが国際 RC に復帰しました。

昭和42年、日本の RC が共同で運営する奨学財団として(公)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。会員からの寄付で日本で学ぶ外国人へ奨学金を支給し、支援しています。これまで世界各国の130の地域から留学生約2万人を支援してきました。年間の奨学生は約800人以上に及んでいます。民間の国際奨学生事業としては日本で最大の規模です。理念は平和を強く愛し、愛情をこめて留学生を支援し育てる、とし、世界に誇る日本の国際奉仕です。



米山梅吉記念館は昭和44年に三島の梅吉氏邸跡地に設立されました。館内には梅吉氏の遺品や著書などを通じて幅広い奉仕活動をみることができます。運営は会員さんからの賛助会費で成り立っています。記念館は現在、研修や移動例会などに使用されています。2590地区でも毎年5月に現役奨学生の訪問、研修を行っております。

R 米山記念奨学会の特色は、世話クラブとカウンセラー制度です。日本での奨学生生活が充実したものとなるように支援しています。一人でも多くの留学生を迎い入れ、日本人との信頼関係を築くことが日本のロータリーにふさわしい国際奉仕事業ではないでしょうか。留学生達は卒業後、母国に帰り様々な分野で活躍しています。現在海外には9つの学友会が組織され、それぞれ奉仕活動がなされています。

奨学生は公費や国費を受けない私費での学生で、日本を選んで留学しています。奨学生と沢山コミュニケーションをとり、日本の良い所をたくさん紹介できます。クラブの活動に呼んで体験をしていただき、交流を深めて将来にわたるきずなが深まるでしょう。増資委員会では、学生を支援するための寄付を募っております。より多くの奨学生を受入れ、交流を図って頂きたいと思います。米山学友委員会はこれからも卒業後の繋がりを大切にします。

小野邊様、米山月間の卓話を有難うございました。

【四つのテスト】円城寺 広明会員 【閉会点鐘】蓬田 忠会長 【会報委員会】

鈴木 真一委員長

◇文責:長瀬 敏之委員 ◇写真:雪井 洋子委員